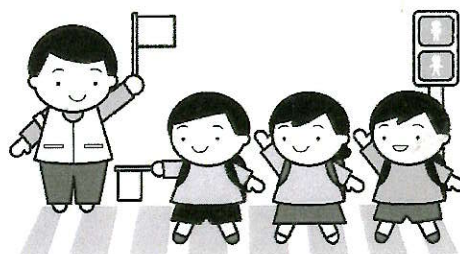


# よこはま学援隊について

【よこはま学援隊の手引きより抜粋】



## 1. 目的

「よこはま学援隊」は、学校と保護者・地域の方々が協働した児童生徒の安全見守り活動を推進・拡大するため、教育委員会が実施する事業です。

通学路などにおける安全見守りに関する保護者・地域の皆さま方のボランティア活動を支援することによる、安全・安心な学校づくりの推進を目的としています。

## 2. 名称について

児童生徒の安全確保を目的として実施していますが「安全」をきっかけとして始まった保護者や地域の方々の活動が、将来的に子どもたちの学びの支援をはじめとする様々な学校支援ボランティア活動に発展し、「開かれた学校づくり」という概念の具現化につながるように、という願いも込めて推進しています。そのため、「よこはま学援隊」という事業名としているものです。

## 3. 概要 【一般型】

- 活動内容 …… 学校における児童生徒の安全見守り活動の支援
- 構成員 …… 保護者や地域住民など5名以上
- 活動時間 …… 概ね1日30分以上かつ週1日以上
- その他 …… 活動の実施について、学校長の承認を得た団体であること 等

## 4. 「大正小学校学援隊」について

本校では、『大正小学校 学援隊』が平成19年度より組織され、全保護者を対象に『大正小学校 学援隊』の隊員として 地域・保護者が一体となり、子どもたちの登下校の安全を見守る活動を行っています。過度の負担にならないよう、及び各地域性を有効的に活かしていきながら、無理なく継続的に活動を行っております。

- 活動内容 …… 登下校時の児童に付き添いながらの安全見守り活動、危険個所での見守り活動等
- 構成員 …… 保護者全員・地域学援隊の方々
- 活動時間 …… 登下校の時間帯

## 5. ボランティア保険について

- よこはま学援隊の活動中に事故等が発生した場合は、教育委員会事務局で一括加入している「学校教育ボランティア保険」の補償対象となります。詳しくは別途配布しております資料をご参照下さい。